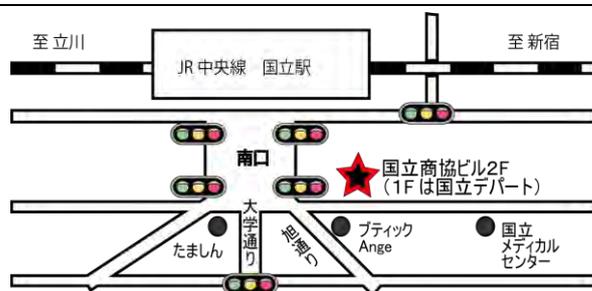




ESPAセミナー第8回

障がいをもつ小児～成人への摂食支援

日時	平成 26 年 6 月 22 日(日) 9:50～16:00 (受付 9:30～)
プログラム	<p>10:00-12:00 摂食機能の正常発達と、さまざまな発達につまずきのある小児への摂食支援 高橋 摩理 先生 ●昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座兼任講師</p> <p>13:00-15:00 重い障がいをもつ成人への摂食支援 渥美 聡 先生 ●都立府中療育センター小児科医師</p> <p>15:15-16:00 質疑応答</p>
参加費	6,000 円
会場	国立商協さくらホール (JR中央線国立駅徒歩2分) 東京都国立市 東 1-4-6
定員	80 名 (テーマに関心のある方どなたでも) ※定員になり次第締めさせていただきます。
主催 お問合せ	ESPA 有限責任事業組合 (エスパ有限責任事業組合) http://www.ac.auone-net.jp/~espa-llp/ E-mail espa-llp@ab.auone-net.jp
お申し込み	先着順 裏面をご覧ください。



- * 内容につきましては、やむを得ない事情で、変更する場合もございますことをあらかじめご了承ください。
- * 机がございませんので、クリップボードをお持ちください。
- * 16:30より、ESPAメンバーと講師が希望者の方と一緒に、いろいろ語り合う茶話会 (ESPAと語ろう会) を予定しています。

お話などをもっと詳しく聞きたい、参加者やメンバーと話したいという方はぜひご参加ください。



📎 申し込み方法について

できる限りメールにてお申し込みください。✉

E-mail espa-llp@ab.auone-net.jp

- ① FAX の場合は、記入事項を明記し、送信票をつけずにこの用紙のまま、お一人 1 枚で、お申し込みください。
送付先は、FAX 03-5389-0891 新田宛
- ② 申し込みをされた方には、後ほど【受付番号】と詳細な通知をお送りいたします。
- ③ 申し込み期限は **6月8日（水）** といいたしますが、お早めのお手続きをお願いします。
- ④ 会場の都合上、申込者が予定人数に達しました段階で、お断りさせて頂くことがございます。

📎 記入事項はこちらです。

お名前、所属、職種、ご連絡先（時間などの指定もあれば）は必須でお願いいたします。

件名：ESPA セミナー第8回（6/22）の参加を申し込みます。				
①所属		ご 連 絡 先	④住所 〒 _____	⑧ESPA と語ろ う参加希望欄 ○をつける 希望します 希望しません
②職種			⑤電話	
③ふりがな お名前	()		⑥FAX	
			⑦E-mail	
⑨講師へ の質問				

一週間以内に返信が送られてこない場合には、**FAX（03-5389-0891）** または
E-mail espa-llp@ab.auone-net.jp までお問い合わせをお願いします。

🌸 🌸 🌸 今回のセミナー企画意図 🌸 🌸 🌸

回を重ね、今回で 8 回目となる ESPA セミナーですが、引き続き「障がい児・者への食支援」が基本テーマです。今回は『障害をもつ小児から成人への摂食支援』と題し、摂食機能発達の基礎をもう一度学び、さまざまな発達のつまずきと、さらに加齢に伴う摂食機能の問題と対応について、ともに考えたいと企画しました。

午前は昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座兼任講師の高橋摩理先生に「摂食機能の正常発達と、さまざまな発達につまずきのある小児への摂食支援」についてお話いただきます。高橋先生には 今までも ESPA セミナーで、何度もお話いただいております。摂食機能発達の基本的な知識を正確に学ぶことは大変重要なのですが、案外、摂食機能発達について系統的に学ぶ機会は限られております。高橋先生の丁寧で分かりやすく、また多くの子ども達を指導された経験談は、毎回とても好評です。今回も貴重な機会になることでしょう。

午後は都立府中療育センター小児科医師の渥美

聡先生に、「重い障がいをもつ成人への摂食支援」についてお話し頂きます。重い障がいをもつ方々への生活を支援する家族や多くの現場のスタッフにとり、生命に直結する摂食支援は、大きな意味もっています。一般的に幼児期から学童期にかけては、機能の発達や体力向上が見られますが、成人期以後は身体機能の変化は避けられず、摂食機能も変化してきます。重い障がいをもつ方達は、それぞれのライフステージにおいて、ひとりひとりの摂食機能に応じた支援を受けることが、望まれております。昨年も大変好評でしたが、引き続き渥美先生には、府中療育センターにおける摂食指導外来や院内 NST 活動、特別支援学校での指導などのご経験をもとに、医療的見地からのお話をさせていただきます。私たちが日頃の支援方法を振り返り、より安全で安心な支援のために医学的な理解を深めることは、明日からの実践の糧となることでしょう。

今回も参加者全員で学び合う、有意義なセミナーにしたいと考えております。